



平成29年9月25日

各位

上場会社名 株式会社 アイビー化粧品  
 代表者 代表取締役社長 白銀 浩二  
 (コード番号 4918)  
 問合せ先責任者 取締役 経理部 部長 兼 経営管理部 部長 中山 聖仁  
 (TEL 03-6880-1201)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年5月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成30年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,000 ～8,000	3,000 ～3,500	3,000 ～3,500	1,500 ～1,800	389.92 ～467.90
今回修正予想(B)	3,300 ～3,600	500 ～700	500 ～700	300 ～400	77.99 ～103.98
増減額(B-A)	△4,400 ～△3,700	△2,800 ～△2,500	△2,800 ～△2,500	△1,400 ～△1,200	
増減率(%)	△55.0 ～△52.9	△83.3 ～△80.0	△83.3 ～△80.0	△80.0 ～△77.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	3,459	742	746	460	116.22

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,000 ～15,000	5,000 ～6,000	5,000 ～6,000	2,500 ～3,000	649.86 ～779.83
今回修正予想(B)	8,000 ～10,500	2,000 ～3,200	2,000 ～3,200	1,000 ～1,900	259.95 ～493.92
増減額(B-A)	△5,000 ～△4,500	△3,000 ～△2,800	△3,000 ～△2,800	△1,500 ～△1,100	
増減率(%)	△38.5 ～△30.0	△60.0 ～△46.7	△60.0 ～△46.7	△60.0 ～△36.7	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	6,664	1,090	1,099	606	153.57

### 修正の理由

平成30年3月期第2四半期(累計)連結会計年度におきましては、通期目標上代売上400億(注1)を目指す中で、当社の浸透美活液「レッドパワーセラム」の拡販を計画し取り組んで参りました。

当社は、従前より9月度に売上高が集中する傾向があり、第2四半期(累計)の上代売上予算は、4月から8月の累計上代1,288百万円に対し、9月単月で上代20,512百万円という予算計画で進んでおりました。8月までの累計では予算比・前年同期比を若干上回って推移しておりましたが、9月単月の売上予算が非常に大きいため、第2四半期(累計)の業績は、「レッドパワーセラム」強化月である9月度において100万本(上代売上200億)の成否にかかっております。

しかしながら、販売会社において、「レッドパワーセラム」の在庫がまだ残っていること、ならびに平成30年2月度に発売する新製品「ホワイトパワーセラム」に意識が向いたこともあり、9月度の販売会社からの注文状況は当社の予想を大きく下回りそうな状況となりました。

また、前期上代売上約200億の約2倍という上代売上400億の売上目標を掲げ、売上増による売上総利益増加を見越し、経費(社員採用増による人件費、販売促進費、会議費などの費用)を先行投資していることもあり、利益状況につきまし

ても、当社の予想を大きく下回りそうな状況となりました。

そのため、第2四半期の売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の予想につきまして、上記のとおり下方修正致します。

通期予想につきましては、下期における新製品「ホワイトパワーセラム」の売上高(上代約100億円、下代約35億円)が見込めると予想しております。また、既存レギュラー製品の注文や一部「レッドパワーセラム」の注文も予想されることから、下期は計画通りに進捗すると予想しております。

しかしながら、上期の数字をカバーするのは難しく、通期予想につきましても、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の予想を、上記のとおり下方修正致します。

(注1) 上代売上(金額)とは、製品の定価ベースで計算した売上(金額)です。会計上の下代売上とは異なります。下代売上は、上代売上に販売会社ごとに掛率を掛けて計算し、売上控除すべきものを加減して算出致します。

(注2) 当社は、平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の株式併合を行い、平成29年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合及び株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算出しております。

以上